
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第42号 (通巻第109号)

2005年10月26日

山梨大学教育人間科学部

附属教育実践総合センター

TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790

E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp

URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

■ 「教職員の職能開発と『楽しい』研修」

— 第3回地域貢献教育学研究会のご報告 —

9月20日(火)、県総合教育センターにおいて、第3回地域貢献教育学研究会を開催しました。前回に引き続き、大学側からの情報及び研究の紹介ということで、学校教育講座の榊原禎宏助教授に、「教職員の職能開発と『楽しい』研修」という演題で講演をお願いしました。今回も、メンバーの他に総合教育センターの研修主事や留学生など約40人が参加しました。講演では、これまでの教職員研修をふりかえり、いったい何が問題なのかを、県内の小・中学校教員への聞き取り調査から明らかにし、そして、教職員の職能開発こそが、現在の学校経営の中心課題であること。さらに、学びがいのある研修の条件を提示していただきました。中でも、教職員研修の問題点として、成人教育として位置づけられていなかったとのご指摘が印象的でした。具体的な事例をもとにした、また、参加者とのコミュニケーションを図りながらの、まさに「楽しい」研修になりました。その後の研究会では、研修の組織的な問題や還元といった話し合いのほかに、大学での授業を想定しての具体的な授業方法について研究を深めました。



■ 第67回国立大学教育実践研究関連センター協議会のご報告

第67回国立大学教育実践研究関連センター協議会が9月22日(木)、香川大学を会場に行われました。総会と新しい教師教育コンテンツの紹介に続いて、中教審の専門職大学院ワーキンググループ専門委員の東京学芸大学岩田康之助教授から、「教職大学院の創設と教師の専門性」と題した講演がありました。教職大学院構想は、学校現場の要請(デマンドサイド)から出発したことが大きな特徴であること。幅広い「実務経験者」を含む組織によってスクール・リーダー層を養成すること。人間性やコミュニケーションスキルをどのように育てるのか、現場の先生と心を通じ合わせるチャンネルが必要、などの指摘がありました。午後からの総会では、全体討論として教員養成GPに採用された大学から報告があり、意見や情報の交換、協議を行いました。その後の部門会議では、教育臨床、教育実践・教師教育、教育工学・情報教育の各部門に分かれて、報告や意見交換がありました。

■ 第19回日本教育大学協会全国教育実習研究部門総会・研究協議会のご報告

第19回日本教育大学協会全国教育実習研究部門総会・研究協議会が9月30日（金）、弘前大学を会場に行われました。山梨大学教育人間科学部からは、教育実習委員長の中村享史教授と、教育実践総合センターの澤登義洋教授が出席しました。研究協議会では、合計9本の提案があり、各大学の教育実習の現状と課題が報告されました。主なものとしては、岡山大学「実習直前の学生の実践的指導力の基礎」大阪教育大学「地域連携型観察実習の導入と課題」信州大学「教員養成初期段階における学生のリフレッシュ」群馬大学「日系南米人児童生徒の存在に対応するための教育実習の試行」岡山大学「新課程の創設及び養成課程への統合に至る諸問題と課題」といったものがあげられますが、総合協議においても、各地区、各大学の個別の課題について活発に意見及び情報交換が行われました。

■ 平成17年度第1回山梨大学・山梨県教育委員会教育研究協議会のご報告

10月13日（木）、第1回山梨大学・山梨県教育委員会教育研究協議会が開催されました。この協議会は、山梨大学教育人間科学部が有する人的・物的資源を活用し、地域における教員の養成・研修等教育に係わる諸問題について協議を行い、地域の教育発展に貢献することを目的とするものです。当日は、顔合わせに続いて、協議会のあり方や設置要項の検討、教員養成推進プロジェクト、教員養成のあり方、教育実習、さらに教育フォーラムについての意見交換を行いました。この会が改めてスタートしたことにより、教員養成・研修及び教育に係わる諸問題の解決に向けて、山梨県教委・甲府市教委・山梨大学の関係者相互の密接な連携・協力が図られていくと同時に、附属教育実践総合センターの役割もより一層重要になってくるものと決意を新たにしました。

■ 第4回教育臨床研究会のお知らせ

11月30日（水）（10:30～12:30）J号館5階多目的教室にて第4回教育臨床研究会を行います。今年度は「発達障害のある子の困り感に寄り添う支援」（佐藤暁著 学研）をテキストに、土肥満氏（山梨県教育委員会高校教育課特別支援教育担当指導主事）、竹川美佐子氏（富士川小学校教諭）を講師に迎え、実施しています。当日は資料を用意していますので、関心のある方は是非お出かけください。